

印西市学校適正規模・適正配置基本方針（改訂版）における検討対象校の取り組み状況

(1) 小規模校（過小）

船穂小学校（令和5年5月1日現在の児童数47名、通常学級数5、特別支援学級数2）

- ・令和4年度に小規模特認校制度を試行導入（市内全域から学区外就学を柔軟に認めることとする）
- ・令和4年4月28日に「船穂小学校における小規模特認校制度の導入に係る説明会」を開催
※保護者18名出席
- ・令和5年度から小規模特認校制度を導入
※制度利用者数（令和5年5月1日現在）：15名

本埜中学校（令和5年5月1日現在の生徒数22名、通常学級数2、特別支援学級数2）

- ・令和4年度に小規模特認校制度を試行導入（市内全域から学区外就学を柔軟に認めることとする）
- ・令和4年4月27日に「本埜中学校における小規模特認校制度の導入に係る説明会」を開催
※保護者13名出席
- ・令和5年度から小規模特認校制度を導入
※制度利用者数（令和5年5月1日現在）：4名

(2) 大規模校

小倉台小学校（令和5年5月1日現在の児童数1,132名、通常学級数32、特別支援学級数7）

- ・平成28年度から令和4年度まで隣接する内野小学校と連携した通学区域制度の弾力的な運用を実施
- ・平成29年度に校舎の増築工事を実施し、8教室を増築（平成30年4月から供用開始）
- ・平成30年4月1日から通学区域の一部（印西市中央南二丁目2番地）を内野小学校区に変更

原小学校（令和5年5月1日現在の児童数1,182名、通常学級数34、特別支援学級数7）

- ・平成30年度に校舎の増築工事を実施し、6教室を増築（平成31年4月から供用開始）
- ・令和3年度に校舎の増築工事を実施し、10教室を増築（令和4年9月から供用開始）
- ・令和5年1月20日・21日に「原小学校区における施設教室数不足の対応に係る説明会」を実施
※保護者309名出席
- ・令和5年5月「通学区域制度の弾力的な運用に関するアンケート」を実施
- ・令和5年度から校舎の増築工事を開始し、20教室程度を増築予定（令和7年4月に供用開始予定）

西の原小学校（令和5年5月1日現在の児童数643名、通常学級数20、特別支援学級数6）

- ・現時点で、増築工事の予定はなし
- ・令和5年度から「西の原小学校区における通学区域制度の弾力的な運用」を実施
※制度利用者数（令和5年5月1日現在）：4名

牧の原小学校（令和5年5月1日現在の児童数900名、通常学級数27、特別支援学級数5）

- ・令和3年度に校舎の増築工事を実施し、11教室を増築（令和4年4月から供用開始）
- ・令和4年4月1日から通学区域の一部（印西市牧の原二丁目、牧の原三丁目、牧の台二丁目及び牧の台三丁目の全部の区域並びに草深の一部の区域）を西の原中学校区に変更
- ・令和5年度から校舎の増築工事を開始し、16教室を増築予定（令和6年4月から供用開始予定）

木刈中学校（令和5年5月1日現在の生徒数818名、通常学級数22、特別支援学級数3）

- ・平成28年度から令和4年度まで隣接する原山中学校と連携した通学区域制度の弾力的な運用を実施
- ・令和2年度に校舎の増築工事を実施し、8教室を増築（令和3年4月から供用開始）

西の原中学校（令和5年5月1日現在の生徒数701名、通常学級数19、特別支援学級数3）

- ・令和元年度に校舎の増築工事を実施し、8教室を増築（令和2年4月から供用開始）

※検討対象校以外

- ・滝野中学校について、令和3年度から校舎の増築工事を開始し、13教室を増築（令和5年4月供用開始）
- ・内野小学校について、令和5年度から「内野小学校区における通学区域制度の弾力的な運用の実施
制度利用者数（令和5年5月1日現在：1名）